

宇宙戦略基金事業（第一期）衛星領域
「衛星サプライチェーン構築のための衛星部品・コンポーネントの開発・実証」
追加公募に関する説明会のご案内

2025 年 7 月

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙戦略基金事業部

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

宇宙戦略基金事業では第一期 衛星領域において追加公募を実施します。9月中旬に予定しております公募開始に先立ち説明会を開催しますので、応募を検討中の方およびステークホルダー評価（※1）で評価者となりうる方はふるってご参加ください。

開催日時 2025 年 8 月 5 日（火）16：30～18：00（受付 16:15～）

開催場所 X-NIHONBASHI TOWER

（東京都中央区日本橋室町 2 丁目 1－1 日本橋三井タワー7 階）

※オンライン参加可（ネットワーキング除く）

アジェンダ

○追加公募の概要について：経済産業省、JAXA

（追加公募の背景、前回公募からの変化点、応募に際しての注意事項 等）

○ステークホルダー評価の仕組みと評価フォームについて：JAXA

○衛星サプライチェーン調査に関するご説明と協力のお願ひ：JAXA

○ネットワーキング（名刺交換等）：可能な方

参加者(想定)

衛星システム企業、衛星サブシステム・コンポーネント・部品製造企業、非宇宙企業等

参加登録

以下 Forms よりお申し込みください。（登録締切 8 月 1 日（金）まで）

<https://forms.office.com/r/d7Bd68KMdh>

追加公募対象(※ 2)

「衛星サプライチェーン構築のための衛星部品・コンポーネントの開発・実証」のうち

(A) 衛星サプライチェーンの課題解決に資する部品・コンポーネントの技術開発（補助）

(B) 特に自律性の観点から開発が必要な部品・コンポーネントの技術開発（委託）

追加公募の背景と目的

本テーマは令和 6 年度に公募を実施し、10 件の課題を採択しました。しかしながら、宇宙技術戦略に挙げられた重要性の高い衛星部品・コンポーネントに照らすと、採択課題はその一部にとどまっております。また、令和 7 年度 3 月に改訂された宇宙技術戦略(令和 6 年度改訂)を受け、対象となる衛星部品・コンポーネントが拡大されております。

そこで、重要性の高い衛星部品・コンポーネントの自律性や国際競争力の強化をより一層後押しすることを目的に、今回の追加公募を実施することといたしました。

ステークホルダー評価（※ 1）について

本テーマの対象は「当該製品の技術又は市場が一定程度成熟しており、事業化やサプライチェーンの課題解決のために開発の後押しや加速を必要とするもの」としており、その性質から衛星システムメーカ等のステークホルダー評価の内容が審査・評価の上で重要です。そのため、今回の追加公募ではステークホルダー評価の提出を必須とします。

説明会では追加公募の概要説明に加え、評価者（ステークホルダー（顧客候補））と被評価者（本テーマの提案機関（サプライヤ））の双方に対し、ステークホルダー評価の仕組み等のご説明を行うとともに、顧客候補－サプライヤ間のネットワーキングの促進を行います。

その他連絡事項

宇宙戦略基金事業の技術開発マネジメントへの活用等のため、JAXA では国内の衛星サプライチェーンに関する調査を実施しております。本説明会では当該調査の内容及び今後の協力依頼についてもご説明させていただきます。

※ 1 ステークホルダー評価の仕組みについてはこちらの資料をご覧ください。

<https://fund.jaxa.jp/content/uploads/stakeholder-1.pdf>

※ 2 今回の追加公募の対象は (A) 衛星サプライチェーンの課題解決に資する部品・コンポーネントの技術開発（補助）、(B) 特に自律性の観点から開発が必要な部品・コンポーネントの技術開発（委託）です。(C) 衛星サプライチェーンの構築・革新のための横断的な仕組みの整備に向けた FS は今回の追加公募の対象外です。